

2025年10月11日 第70回肝癌症例研究会を開催しました



おかげさまで、盛会で終了することができました。  
ありがとうございました。

<http://kangan.web.fc2.com/>



# 2025年10月11日 第70回肝癌症例研究会を開催しました



慶應義塾大学病院病理診断科に帰室された久保田直人先生に基調講演（ミニレクチャー）を行ってもらいました。研究会のオープニングにふさわしい内容でした。（尾島）



スポンサードシンポジウムでは、神奈川県立がんセンター消化器内科の上野誠先生から、肝内胆管癌薬物療法の最新情報を講演頂きました。ご覧の通り会場が満員になりました。予定開始時間からかなり遅れましたが（本研究会の名物？）、快くご講演頂きました。本当にありがとうございました。（尾島）

# 2025年10月11日 第70回肝癌症例研究会を開催しました



本研究会初の試みのひとつ、企業展示。

協賛企業の皆様、心より感謝申し上げます。

今回、東京で開催したため、せめてもの想い？で、しっかりと、栃木県、栃木キャンサーバイオバンク (<https://www.tochigi-cc.jp/biobank/index.html>) 、栃木県立がんセンターリサーチパーク (<https://www.tochigi-cc.jp/other/reserchpark/index.html>) の宣伝もさせて頂きました。 (尾島)

2025年10月11日 第70回肝癌症例研究会を開催しました



最優秀発表賞  
川本潤一郎先生

慶應大学医学部 外科学教室

発表演題

『肝内転移を伴う切除不能肝内胆管癌に対してGEM + CDDP + Durvalumab療法施行後にConversion手術を施行した1例』

若手優秀発表賞  
宗 英一郎 先生

国立がん研究センター中央病院  
肝胆膵内科

発表演題

『リンチ症候群を合併した切除不能肝内胆管癌に対してニボルマブで完全奏効が得られた1例』

本研究会の新たな試みの、優秀演題賞。グーグルフォームを使った隨時投票（審査委員23名）で決定しました。実際は大変な接戦で、優秀賞を逃した先生方も皆さん素晴らしい内容だったため大変心苦しいです（涙）。川本潤一郎先生（中央左）、宗 英一郎先生（中央右）、おめでとうございます！素晴らしいご発表でした。

# 2025年10月11日 第70回肝癌症例研究会を開催しました



本研究会の運営スタッフ (お疲れさまでした!)

当研究会は70回の歴史があり、その節目として、今回、多くの試みをさせて頂きました。なかでも、ハイブリット開催は非常にチャレンジングでしたが、北海道、関西、四国、九州からご参加いただいた先生もおられ、良かったと思っております。また、発表演者の先生方の励みとなることを目指して優秀演題賞を設けました。受賞された先生方の笑顔で、やってよかったと実感しました。

改めて、企業展示、広告、スポンサードセッションにご協賛いただいた企業の皆様に心より御礼申し上げます。公開をご承認いただいた企業は研究会ホームページ

(<http://kangan.web.fc2.com/>) に掲載しています。誠にありがとうございました。特に放射線画像と病理組織像の閲覧システム構築に並々ならぬご尽力を頂いた松浪硝子 松阪様、市川様には深く感謝申し上げます。 (尾島)